

2024年度（1班） 建築施工研修 «実施概要»



◆ 施工管理者として、品質管理、工程管理を中心とした実務の基礎を学ぶ研修です。

◆ 講師 : 斎藤 修（株式会社ワット・コンサルティング 建築講師）

◆ 会場 : 株式会社ワット・コンサルティング 東京研修センター

◆ 日程 : 2024年5月20日（月）9:00～17:00（昼休憩12:00～13:00）

2024年6月17日（月）9:00～17:00（昼休憩12:00～13:00）

2024年7月22日（月）9:00～17:00（昼休憩12:00～13:00）

2024年8月 5日（月）9:00～17:00（昼休憩12:00～13:00）

◆ 当日の持ち物 :

- ・オリジナルテキスト（初日に配布します。）
- ・電卓および筆記用具

◆ その他注意事項 :

- ・長時間の研修となりますので、研修中の水分補給を認めています。ただし、研修中に食事やガムなど音の出る行為はご遠慮ください。
- ・研修中、緊急な場合を除き、外部との通信（通話・メールなど）はご遠慮ください。
- ・貴重な研修機会ですので、研修中の居眠り等ふさわしくない行為を発見した際は、注意をさせていただくことがあります。

2024年度（2班） 建築施工研修 «実施概要»



◆ 施工管理者として、品質管理、工程管理を中心とした実務の基礎を学ぶ研修です。

◆ 講師 : 斎藤 修（株式会社ワット・コンサルティング 建築講師）

◆ 会場 : 株式会社ワット・コンサルティング 東京研修センター

◆ 日程 : 2024年10月21日（月）9:00～17:00（昼休憩12:00～13:00）

2024年11月18日（月）9:00～17:00（昼休憩12:00～13:00）

2024年12月16日（月）9:00～17:00（昼休憩12:00～13:00）

2025年1月 20日（月）9:00～17:00（昼休憩12:00～13:00）

◆ 当日の持ち物 :

- ・オリジナルテキスト（初日に配布します。）
- ・電卓および筆記用具

◆ その他注意事項 :

- ・長時間の研修となりますので、研修中の水分補給を認めています。ただし、研修中に食事やガムなど音の出る行為はご遠慮ください。
- ・研修中、緊急な場合を除き、外部との通信（通話・メールなど）はご遠慮ください。
- ・貴重な研修機会ですので、研修中の居眠り等ふさわしくない行為を発見した際は、注意をさせていただくことがあります。

株式会社ワット・コンサルティング 東京研修センター

≪ ア ク セ ス マ ッ プ ≪



住所 : 〒104-0033 東京都中央区新川1-10-14 FORECAST茅場町1F

連絡先 : 03-5542-3956

交通 : 東京メトロ「茅場町」駅徒歩5分

JR「八丁堀」駅徒歩8分

自転車・バイク・自動車の駐車場所がありません。お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

館内の施設

- ・コピー機
- ・紙カップ自動販売機（コーヒー・炭酸飲料など）
- ・水ペットボトル販売（50円/本）
- ・給水機（冷水・温水95°C）
- ・電子レンジ（2台）
- ・冷蔵庫
- ・電源（各研修デスクの足元に設置）

昼食について

- ・お昼休憩は、研修室での食事が可能です。
- ・周辺にお弁当屋さんが複数ございます。
- ・持ち込みの場合は冷蔵庫に保管し、電子レンジで温めてください。
- ・周辺の飲食店をご利用の際は、混雑しますので、時間にご注意ください。



喫煙をされる方へ

当社施設内およびビル内は禁煙です。

付近には公の喫煙所がありません。喫煙所を有する喫茶店または無料喫煙所（徒歩約4分）をご利用ください。なお、周辺の民家付近で喫煙すると通報されることがあります。

講師紹介



担当講師：齋藤修（さいとうおさむ）

株式会社ワット・コンサルティング 専任講師

資格：一級建築士・1級建築施工管理技士・建築積算士

（略歴）

東京都生まれ。大学建築学科卒業。

ゼネコンにて作業所長、工事部長、積算部長を歴任。

早期退職後、一級建築士事務所を立ち上げ、2005年よりワット・コンサルティングにて若手技術者育成のための研修の講師を努めながら、新築マンションにおける工事監理、建築有名資格学校での一級建築士・1級建築施工管理技士の講習会の講師、建設企業向けセミナー講師として活躍。

現在ではワット・コンサルティングの専任講師として若手育成研修を日々実施している。

（受講者の声・建築施工管理研修）

むずかしい内容に対して、わかりやすい研修。専門学校のようです



印象的なのは鉄筋工事の「配筋」。「配筋」とは、鉄筋コンクリート造でコンクリートを流し込む前に骨組みとなる部分を鉄筋で組上げることで、建物の構造強度に対して鉄筋の径や鉄筋の間隔が決まっています。最初の授業だったのですが、「むずかしいことをやるなあ」というのが第一印象です。

私は新卒入社で2年間、施工管理経験があります。その上でもこれは結構むずかしい内容です。コンクリートの積算ひとつとっても専門的でした。持ち上げるわけではないですが、むずかしい内容に対して、齋藤講師の研修はとてもわかりやすいです。まるで専門学校に通っているみたいです。

「ここよく試験にでるからね～」なんて、学生以来、聞いていないフレーズですよね（笑）。でも、この「試験」とは一級・二級建築士や一級・二級施工管理技士のこと。現場での知識だけでなく、資格取得も前提の研修を受けることができました。